

## 第96回取締役会の内容について

IGRいわて銀河鉄道株式会社(代表取締役社長 浅沼康揮)では、「第96回取締役会」において、下記の点について承認されましたのでお知らせします。

- 【資料1】 2021年度上半期の状況について(輸送概況)・・・p.1
- 【資料2】 2021年度決算見通し概要について・・・p.2
- 【資料3】 2022年3月ダイヤ改正について・・・p.4
- 【資料4】 沿線関連等の取組について・・・p.8~10

※お問い合わせにつきましては、本日17時30分まで受け付けておりますので、下記担当までご連絡ください。

## 2021 年度上半期の状況について(輸送概況)

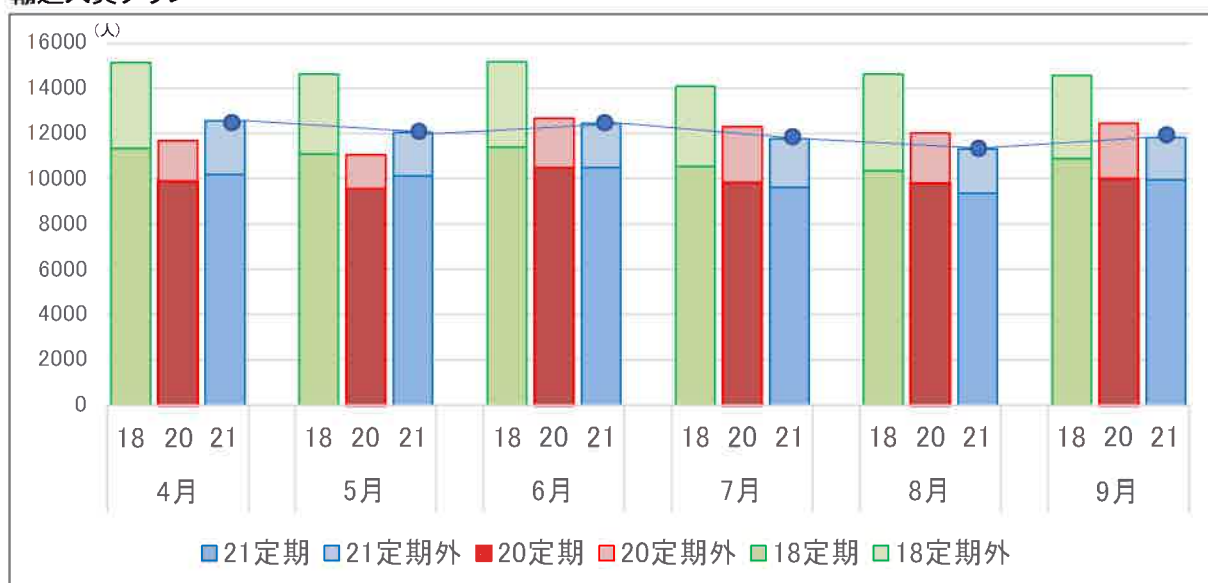
【単位:人/日】

輸送人員	2021 年度	2020 年度	増減	対比	2018 年度	増減	対比
定 期	9,947	9,932	15	100.2%	10,929	△ 982	91.0%
通勤	3,958	4,060	△ 103	97.5%	4,323	△ 366	91.5%
通学	5,989	5,872	118	102.0%	6,606	△ 617	90.7%
定 期 外	2,044	2,091	△ 47	97.8%	3,765	△ 1,721	54.3%
合 計	11,991	12,023	△ 32	99.7%	14,694	△ 2,703	81.6%

【単位:百万円】

旅客運輸収入	2021 年度	2020 年度	増減	対比	2018 年度	増減	対比
定 期	272	271	1	100.3%	301	△ 30	90.2%
通勤	136	140	△ 4	97.4%	154	△ 18	88.5%
通学	136	131	4	103.3%	148	△ 12	92.0%
定 期 外	172	165	8	104.8%	337	△ 164	51.2%
合 計	444	436	9	102.0%	638	△ 194	69.6%

## 輸送人員グラフ



## 概況

## 〔2018 年度(平常時)比較〕

(通勤定期) コロナの影響による通勤方法や働き方等の変化により減少したと思われます。

(通学定期) コロナの影響に加えて、少子化の影響により減少したと思われます。

(定 期 外) 全国的な緊急事態宣言に加えて、県独自の緊急事態宣言により大幅に減少したと思われます。

## 〔前年度比較〕

(通勤定期) 前半は同程度でしたが、後半は県独自の緊急事態宣言等により減少したと思われます。

(通学定期) 前年度は大学の休校やリモート授業があったため、その分が増加したと思われます。

(定 期 外) 前年度の緊急事態宣言の反動により4月と5月は増加しました。その後は、全国的な緊急事態宣言に加えて県独自の緊急事態宣言により輸送人員は減少したと思われますが、長距離利用が増えたため旅客運輸収入は増加しました。

## 2021年度決算見通し概要

### ■営業収入の見通しについて

決算見通し 41億6,785万円  
 当初計画より「2億6,028万円」の減収  
 特に旅客運輸収入は「1億6,536万円」の減収

【旅客運輸収入の減】 ▲1億6,536万円  
 【線路使用料収入の減】 ▲3,781万円  
 【運輸雑収入等の減】 ▲5,711万円

【過去3カ年の営業収入推移】(単位:百万円)



### ■当期損益の見通しについて

2021年度は「2億1,984万円」の赤字  
 当初計画より「5,938万円」の増益

[当初計画対比]

【当期損益】 ▲5,938万円

[2020年度決算対比]

【当期損益】 ▲5,480万円

～代表取締役社長 あさぬま やすき 浅沼 康揮 コメント～

2021年度も新型コロナウイルス感染症の影響により営業収入が当初計画比2億6,028万円の減収の見通しとなりましたが、2020年度比では1億4,500万円の増収の見通しとなるなど、回復の兆しも見せております。また、営業費においては削減に努めるとともに、前年度に引き続き岩手県及び沿線自治体からのいわて銀河鉄道運行支援交付金をいただいたことから当期損益は当初計画比5,938万円の増益の見通しとなりました。

今後においても、感染症防止対策を講じながら安全安定輸送を確保し、収支改善に向けて営業費の圧縮に努めるとともに、沿線地域の新たなニーズに対応した商品・サービスに取り組んでまいります。

# 2021年度決算見通し

(単位:千円、税抜)

項目	2021年度 決算見通し A	2021年度 当初計画 B	増減 C (A-B)	Cの主な増減要因	2020年度 決算 D	増減 A-D
営業収入	4,167,853	4,428,139	▲ 260,286		4,022,072	145,781
旅客運輸収入	922,910	1,088,273	▲ 165,363	運賃収入の減	883,492	39,418
線路使用料収入	2,742,055	2,779,867	▲ 37,812	営業費に連動して減	2,651,591	90,464
運輸雑収 関連事業収入 商品売上	502,888	560,000	▲ 57,112	商品売上の減	486,989	15,899
営業費	4,675,227	4,761,679	▲ 86,452		4,533,825	141,402
人件費	1,105,088	1,131,524	▲ 26,436	退職者等による減	1,093,298	11,790
業務費	959,575	1,011,343	▲ 51,768	商品仕入等の減	894,009	65,566
修繕経費	2,125,636	2,138,968	▲ 13,332		2,094,847	30,789
諸税	122,632	126,231	▲ 3,599		119,399	3,233
減価償却費	362,296	353,613	8,683		332,272	30,024
営業損益	▲ 507,374	▲ 333,540	▲ 173,834		▲ 511,752	4,378
営業外収益	191,080	11,741	179,339	運行支援交付金等の増	192,248	▲ 1,168
営業外費用	9,999	8,156	1,843		11,776	▲ 1,777
経常損益	▲ 326,293	▲ 329,955	3,662		▲ 331,280	4,987
特別利益	238,262	184,847	53,415	補助金収入等の増	397,779	▲ 159,517
特別損失	127,422	129,730	▲ 2,308		336,761	▲ 209,339
税引前当期損益	▲ 215,453	▲ 274,838	59,385		▲ 270,262	54,809
法人税等	4,394	4,394	0		4,394	0
当期損益	▲ 219,847	▲ 279,232	59,385		▲ 274,656	54,809

※千円未満端数処理の関係で、各項目の合計と合致しない場合がある。

## 2022年3月ダイヤ改正について

I G Rいわて銀河鉄道（代表取締役社長 浅沼康揮）は、2022年3月12日(土)にダイヤ改正を実施します。

### 概要

利用実態に合わせて列車の運転区間や本数を見直します。

#### 《帰宅時間帯》

ご利用の少ない列車は運転区間を短縮または運転を取り止めますが、ご利用の多い盛岡～滝沢間の列車は混雑緩和のために増発します。

#### 《昼間の時間帯》

一部ご利用の少ない列車（いわて沼宮内～金田一温泉間）を統合します。その際、列車の間隔が空きすぎないように可能な範囲で調整します。

### 主な変更点

[ 各表の色凡例（それぞれの駅にて）]



増発



変更



統合



取り止め

1. 帰宅時間帯の混雑緩和のため、盛岡～滝沢間の下り1本を増発します。

≪ 盛岡駅発 下り（滝沢方面行き） ≫

行き先	現行時刻	改正後時刻	説明
八戸	19:09	19:08	
滝沢	—	19:26	混雑緩和のため増発します。[平日のみ]
いわて沼宮内	19:42	19:42	

2. 帰宅時間帯としては利用の少ない盛岡～いわて沼宮内間の上下各2本を、盛岡～滝沢間と盛岡～好摩間の上下各1本に短縮し、盛岡～滝沢間の下り1本を減便します。

≪ 好摩駅発 下り（八戸・大館方面行き） ≫

行き先	現行時刻	改正後時刻	説明
八戸	15:46	15:46	
いわて沼宮内	16:13	—	滝沢行きに変更します。
金田一温泉	16:41	16:41	

↓

八戸	20:53	20:53	
いわて沼宮内	21:37	21:38 着	好摩行きに変更します。
八戸	22:16	22:16	

≪ 好摩駅発 上り（盛岡行き） ≫

始発	現行時刻	改正後時刻	説明
金田一温泉	16:21	16:21	八戸始発に変更します。
いわて沼宮内	16:54	—	滝沢始発に変更します。
八戸	17:35	17:35	

↓

いわて沼宮内	21:22	21:22	
いわて沼宮内	22:03	21:47	好摩始発に変更します。
大館（花輪線）	22:18	22:18	

≪ 盛岡駅発 下り（滝沢方面行き） ≫

行き先	現行時刻	改正後時刻	説明
滝沢	23:20	—	取り止めます。[土休日運休列車]

3. ご利用の少ない列車の運転区間を短縮することで、いわて沼宮内～金田一温泉間の上下各1本を減便します。(下りは3本を2本に、上りは2本を1本に統合します。)

《 二戸駅発 下り (八戸方面行き) 》

行き先	現行時刻	改正後時刻	説明
金田一温泉	11:25	11:23	
八戸	12:18	12:34 着 12:42 発	二戸・一戸で、午後の早い時間に用事がある方に便利になるよう統合します。
八戸	13:19		
金田一温泉	15:14	14:03	盛岡から午後一番で出発するのにちょうどいい時間になるよう統合します。 [現行]・・・盛岡 12:10 発・八戸行きと 盛岡 14:03 発・金田一温泉行き [改正後]・・・盛岡 12:54 発・八戸行き
八戸	16:31	16:32	

《 二戸駅発 上り (盛岡行き) 》

始発	現行時刻	改正後時刻	説明
二戸	8:49	8:49	
八戸	9:38	10:08	繰り下げることで列車の間隔を整えます。 [現行]・・・49分と2時間13分 [改正後]・・・1時間19分と1時間41分
金田一温泉	11:51	11:49	
八戸	13:44	14:13	2本を1本に統合しますが、前後の列車のできるだけ中間になるよう配慮します。
八戸	14:49		
金田一温泉	15:37	15:37	八戸始発に変更します。

4. 昼間の時刻変更により列車間隔が拡大するため、盛岡～滝沢間の上下各1本を増発します。

《 盛岡駅発 下り (滝沢方面行き) 》

行き先	現行時刻	改正後時刻	説明
いわて沼宮内	13:06	12:54	八戸行きに変更し、繰り上げます。
滝沢	—	13:40	前後の列車間隔をうめるため増発します。
金田一温泉	14:03	14:12	いわて沼宮内行きに変更し、繰り下げます。



≪ 盛岡駅着 上り ≫

始発	現行時刻	改正後時刻	説明
いわて沼宮内	14:21	14:05	繰り上げます。
滝沢	—	14:40	前後の列車間隔をうめるため増発します。
八戸	14:53	15:21	繰り下げます。

上記のほかに、複数の列車の時刻変更や 22 時台の盛岡発滝沢行きの土休日運休化を予定しています。

また、この発表後に時刻等の内容が変更になる場合があります。

改正後の時刻表は 2 月中にホームページに掲載する予定です。

(参考) 区間ごとの列車本数

区間	平日			土休日		
	現行	改正	増減	現行	改正	増減
盛岡～滝沢	77	79	2	72	73	1
滝沢～好摩	69	67	-2	67	65	-2
好摩～いわて沼宮内	54	50	-4	52	48	-4
いわて沼宮内～小鳥谷	28	26	-2	28	26	-2
小鳥谷～二戸	29	27	-2	29	27	-2
二戸～金田一温泉	29	27	-2	29	27	-2
金田一温泉～三戸	22	22	0	22	22	0
総本数	80	82	2	75	76	1

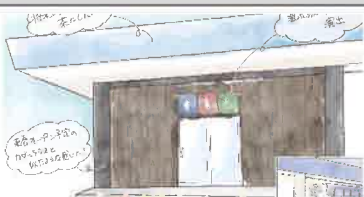


## 沿線関連等の取組について

## 1. ラッピング車両について

一戸町と二戸市でデザインするラッピング車両を運行します。「御所野縄文遺跡」と「漆」をイメージしたデザイン(作成中)で、来年2月中旬の運行開始を予定しています。観光資源をモチーフとした列車を走らせることで沿線地域の魅力を発信していきます。

## 2. 金田一温泉駅・斗米駅のトイレ改修について



二戸市の支援を受け金田一温泉駅と斗米駅のトイレ改修工事を行っております。※斗米駅にあるトイレについては二戸市所有です。

駅名	改修前の設備	改修後の設備
金田一温泉(上)	男子:大(2)、小(2) 女子:大(2)	男子:大(1)、小(1) 女子:大(1)、化粧コーナー(1) 多機能(1)
斗米(下)	大(2)男女区分なし 小(2)	多機能(1)

※イラストは完成イメージです。

## 3. 「日本遺産奥南部漆物語」の委託事業について



2020年度に引き続き、「日本遺産奥南部漆物語」地域文化財総合活用推進業務を受託しました。今年度はメインとして「産業観光人材育成事業(国内外来訪者向けの案内ガイド整備事業)」「産業観光普及啓発事業」を実施する予定です。二戸市・八幡平市と連携を図りながら事業を進めていきます。

【日本遺産奥南部漆物語推進協議会委託事業】

## 4. 「金田一温泉郷 ゆ〜ゆ〜博」の実施について



金田一温泉郷ゆ〜ゆ〜博とは、温泉郷内にある施設をパビリオンとみたくて、さまざまな施設を「ゆ〜ゆ〜」と巡り、地域の魅力を丸ごと体感してもらうものです。この事業を通じて北いわてへの観光流動の創造につなげていきます。※詳細は別添チラシ参照

【観光庁:既存観光拠点再生・高付加価値化推進補助事業】

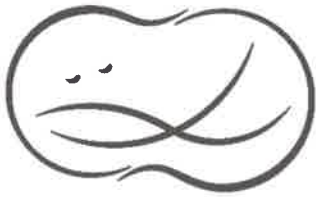
## 5. 利用促進PR動画について



利用促進PR動画の放映に向けて制作をしています。テレビCM等(時期検討中)により広くIGR及び沿線地域の魅力を発信することで、認知度を高めることによる利用のきっかけ創出とマイレール意識の醸成を図ることを目的としています。※絵コンテ(抜粋):車両内で沿線高校吹奏楽部による演奏

【いわて銀河鉄道利用促進協議会事業】

6. 妊産婦向けサービス( IGR HUG PASS)について



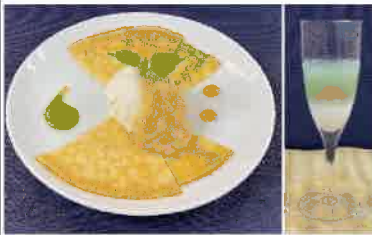
IGR  
HUG PASS

沿線から盛岡へ検診等で通われる妊産婦の方が、通常運賃の半額で計 5 日間使えるきっぷ「IGR HUG PASS」を発売(12/1)しました。なお、IGR地域医療ラインと同じく、岩手川口駅以北の一部の駐車場を無料で使用できます。

乗車券の名称である『ハグパス』は“抱きしめる”の意味の「HUG」と“育む”の「はぐ」から連想して名付けました。ロゴマークは安定感を感じさせる丸みのあるデザインとし、中央のクロスしたラインは抱きしめることを抽象化したものです。※詳細は別添チラシを参照

【いわて銀河鉄道利用促進協議会補助事業】

7. ENSEN(沿線)つなぐダイニングの取組について



「銀河ダイニングへのへの」で、岩手県北食材を食べよう!「さるなしWEEK」を開催(9/18~10/13)しました。県北地域の食材や加工品の知名度向上、販路拡大及びファン獲得に向けた取組「第 2 弾」です。

写真:(左)さるなしジャムと季節のフルーツのクレープ

(右)さるなしヨーグルトドリンク

【県北広域振興局委託事業】



「びすとり銀河」で、冬のオードブルと年越しオードブルを販売しました。

オードブルの内容は、「ありすぽーく」、「黒にんにく」や野菜など滝沢市の食材をふんだんに使用したものとなりました。

写真:年越しオードブルの一部

8. IGR×滝沢市 フォトコンテストについて



2021 年 3 月に運行開始した IGR×滝沢市ラッピング車両を活用し、「IGR×滝沢市フォトコンテスト」を開催しました。

募集テーマ「滝沢市×IGRラッピング車両の魅力が伝わる作品」

「滝沢駅または巣子駅で撮影した、IGRと滝沢市に関する作品」

21 名から 54 作品の応募があり、審査の結果 10 作品が入賞しました。

写真:最優秀賞作品

9. 「いわて旅応援プロジェクト」に係る取組について



「いわて旅応援プロジェクト」第 2 弾を活用し、前回好調であった IGR 日帰りパック及び地域の観光素材を活用したグループツアーを実施しました。

★IGR 日帰りパック(個人型ツアー)

石神の丘レストラン/ホテルメトロポリタン盛岡/「へのへの」「びすとり」

★日帰り企画(グループ型ツアー)

石神の丘散策と紅葉の松川温泉/浄法寺漆&御所野縄文ツアー/

日本遺産奥南部漆物語ツアー

## 10. びすとろ銀河レンタルスペースのイベントについて



びすとろ銀河ではレンタルスペースで幸呼楽Japan(盛岡市安倍館町)の「裂き織」商品を展示・販売(2022.1.29 まで)しています。

「裂き織」の豊かな彩りと温かみを皆さまに楽しんでもらうとともに、地域の企業を応援していきます。

## 11. 園井恵子イラストラッピング自動販売機の設置について



岩手川口にゆかりのある元宝塚の女優・園井恵子さんのイラストがラッピングされた自動販売機を岩手川口駅に設置(12/1)しました。

駅舎の2階にある展示コーナーや「花のみち」とともに、地域活性化のひとつとしての取組です。

## 12. コインロッカー設置について



啄木記念館や園井恵子像等を訪れるお客さまの利便性を考慮して、渋民駅と岩手川口駅にコインロッカーを設置(12/2)しました。

他の駅についても、利用調査を行い検討していきます。

写真: 渋民駅のコインロッカー